**当院で妊婦健診、分娩予約をされている皆様へ**

**妊娠中の新型コロナウイルス(COVID-19) 感染についてのお知らせ**

４月７日に日本政府は新型コロナウイルス感染拡大阻止のために非常事態宣言を発出しました。かかる状況を踏まえて、当院では以下の対策をとっております。

・両親学級の中止

・外来受診時の付き添いの中止

・立会い分娩、入院時の面会の中止（新生児の面会含む）

・外来職員のマスク、フェイスシールドなどによる感染防止

現在のところ、妊産婦については、妊娠初期・中期に感染したとしてもそれが原因で流早産や胎児奇形を来す可能性は少なく、妊娠後期に新型コロナウイルスに感染した場合も経過や重症度は妊娠していない方と大きくは変わらないと考えられています。一方で、分娩時には呼気よりウィルスを含むエアロゾルが大量に排出されることが知られており、日本産科婦人科学会の勧告は施設状況に応じた慎重な対応を求めています。

かかりつけの妊婦さんが新型コロナウイルスに罹患した場合、原則当院で入院管理となります。ただし、当院所定のコロナ感染対応病床が満床の場合や、当院での周産期管理が困難な状態になった場合、周産期診療を行っている受け入れ可能施設へ紹介させていただきます。また、症状や濃厚接触によって感染が疑われる状況下で、当院での分娩対応が必要となった場合には、原則として帝王切開分娩とさせていただきます。その場合、出生児は小児科病棟に隔離してお預かりすることになります。また、状況により出生児のみ転院搬送となる可能性もあります。ご協力のほど、宜しくお願い致します。

令和　　年　　月　　日

説明（主治医）医師サイン

患者さまサイン（本人・家族）

令和２年　4月

日本医科大学多摩永山病院女性診療科・産科

部長　関口　敦子